

介護初任者研修を終えて

はじめは、大人の方々ばかりの所へ行くことと、試験に受かるかどうかということに不安を感じていました。しかし、実際は講師の先生も、講習に受けに来た方々も、とても優しく気さくな方ばかりで、講習にも積極的に楽しく受けることができました。老人福祉施設へ実習に行った時、はじめは何をして良いかわからず、指示されたことしかできなかったのですが、最終日には、自分から率先して動くことができました。高校生ではあまり経験できないことができ、受けて良かったと思いました。

普通科3年1組 岩本莉奈（生麦中出身）

今までの自分を見つめなおし、振り返る事ができ、やりがいや達成感が感じられた体験でした。一人だったら絶対に挫折していたけれど、学校の友達がいたからこそ、取れた資格だったと思っています。高校で、このような体験ができたことに誇りをもち、これからの学校生活、就職活動に力を入れたいと思います。

普通科3年1組 立木理彩（城東中出身）

私は、最初受けたくないと思っていましたが、せっかく福祉科に入ったので受けようと思いました。でももらった課題は全くわからず苦戦していましたが、一緒に受ける友達と知恵を出し合いながら何とか終わりました。さらに、一般の大人の中に入り講師の先生に教わりながら介護の基本を見つけました。授業が終わった後は免許を取るためにテストを行いました。後日テストに受かったと知った時は、嬉しかったし、今では取って良かったなと思います。

普通科3年1組 諫山未来（明野中出身）



左から 岩本さん 立木さん 諫山さん